

ケアポート板橋が週刊ポストで紹介されました。

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



週刊ポスト8月30日号で、老人ホーム調査のプロが選んだ「先進的な特養20」として、“ケアポート板橋”が選出されました。

8月30日号の週刊ポストで、“老人ホームGメンが教える「安心の特養」選び方”が特集されました。

その記事の中で、老人ホーム調査のプロが選んだ「先進的な特養20」として、ケアポート板橋が選出されました。

「徹底した個別ケア、そして、手厚い研修制度」と紹介されています。

このような紹介は、非常に喜ばしいことでもあります。

ケアポート板橋は、EPA（経済連携協定）に基づく介護福祉士候補者受け入れに積極的に取り組んでおり、過去には、介護甲子園では最優秀賞を受賞し「日本一の事業所」として認められています。このような実績が認められ、2013年に、上皇、上皇后ご夫妻による「ケアポート板橋」のご視察も実現しました。



今回の週刊ポストへの掲載も大変光栄なことであり、これまでの努力を積み重ねの結果であると感じています。
第2四半期に向けて、勢いのつくニュースとして、ここで紹介いたします。

老人ホーム調査のプロが選んだ「先進的な特養20」

施設名	住所	入居定員	個室	多床室	備考
愛川舜寿会 ミノワホーム	神奈川県愛甲郡愛川町角田 140-3	54人	2	19	全国20の社会福祉法人が参加する「介護男子スタディーズプロジェクト」のリーダー・馬場拓也氏が常務理事。地域に開かれた特養を目指し、ハロウィンパーティや夏祭りを開催
一誠会 偕楽園ホーム	東京都八王子市宮下町983番地	100人	0	26	平日は嘱託医の診療があることに加え、協力病院との連携に注力し、利用者の健康管理を徹底。毎日営業のホーム喫茶「いこい」での暮らしも入居者には癒やしのひととき
小田原福祉会 潤生園	神奈川県小田原市穴部377	100人	18	23	「食はいのち」がモットー。嚥下食（飲み込みやすいように形態などを調整した食事）を日本で初めて開発した。「床ずれゼロ」「脱水ゼロ」「身体拘束ゼロ」をいち早く実現
合掌苑 合掌苑 桂寮	東京都町田市金森東3-18-16	80人	6	20	2018年に第8回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」を受賞。施設に託児所を完備するなど、スタッフの労働環境改善の面からもケアの質の向上を目指す
桑の実会 康寿園	埼玉県所沢市東狭山ヶ丘6-2833-1	50人	0	13	職員は年2回以上の研修参加が必須。家庭的な雰囲気を大切に。個別ケアに取り組む。職員満足度に焦点を当てた改革にも取り組み、18年度「日本経営品質 経営革新奨励賞」を受賞
煌徳会 とどろき一倫荘	千葉県千葉市稲毛区轟町5-2-1	80人	80	0	ベッドセンサーで利用者の呼吸、脈拍、身体の動きを確認し、スタッフのモバイルデバイスに送信して見守りを助ける。YouTubeを通じて日々の様子を伝えるなどの取り組みも盛ん
こうほうえん うきま幸朋苑	東京都北区浮間5-13-1	115人	115	0	全室ユニット型個室によって、ゆとりある居住空間を実現。各ユニットで利用者が相互に社会的関係を築き、その能力に応じて自立した日常生活を営むことを目指す
心の会 さくらの里山科	神奈川県横須賀市太田和5-86-1	100人	100	0	愛犬、愛猫と一緒に入居できる全国でも珍しい特養。ペットの散歩や食事なども職員が世話をする。「諦めない福祉」を掲げ、外出行事なども盛んに行なわれている
さくらぎ会 こもれびの郷	東京都あきる野市雨間385-2	80人	4	20	介護職員のキャリア・能力を9段階の評価システムで管理し、介護技術などを向上させる仕組みを構築。利用者の誕生日に本人が叶えたいことを実現させる「バースデイ企画」が好評
賛育会 清風園	東京都町田市金井7-17-13	110人	22	22	1964年、日本で2番目の特養として登録。長い歴史の中で地域に浸透し、月2回地域の誰でも参加できる「子ども食堂」を実施。介護ロボットを導入するなど先端技術も取り入れる
伸こう福祉会 クロスハート幸・川崎	神奈川県川崎市幸区河原町1-37	98人	2	24	職員の定着率の高さとそれに伴う安定したケアが特徴。高齢者、障害者を含む多様な職員が勤務する。そのらしさを追求した個別ケアも充実。入居者は飲酒・喫煙も相談できる
新生寿会 ありすの杜さきのこ南麻布	東京都港区南麻布4-6-1 南棟	118人	118	0	運営法人は日本初の認知症高齢者専門病院「きのこエスポール病院」なども手掛ける。職員は認知症患者とのコミュニケーション法「バリデーション」の考え方を学んでいる
生活クラブ風の村 特養ホーム八街	千葉県八街市東吉田912-8	97人	97	0	地域の人も利用できる喫茶店を併設。裏庭にはヤギを飼っていて、自然いっぱいの中で自由な暮らしを提供する。本間郁子氏の抜き打ち検査でも好評価を得た
聖風会 足立新生苑	東京都足立区花畑4-39-10	220人	36	48	都内最大級の規模を誇る。近隣には桜の名所も。利用者や家族に対し、介護の仕事、施設内の様子をよりわかりやすく知ってもらうための動画を作成・公開などの取り組みも
世田谷区社会福祉事業団 芦花ホーム	東京都世田谷区粕谷2-23-1	103人	67	16	「平穏死」を提唱する石飛幸三医師が常勤するホーム。石飛氏の指導のもと、死生観を養うための専門研修を行なうなどして、穏やかな看取りケアに総合的に取り組んでいる
善光会 フローズ東糞谷	東京都大田区東糞谷6-4-17	160人	160	0	IT技術を積極的に取り入れるホーム。特にセンサー系を充実させることで、介護の効率化を図る。夜勤ではスタッフがセグウェイで移動をしている
多摩済生医療団 多摩済生園	東京都小平市美園町3-12-1	154人	60	20	職員研修では、実際にやっと思い間違いがちなミスを職員が演じた動画を用いるなど、介護・看護職員が学びやすい環境を充実させ、職員の意欲を高める取り組みを実践
東京栄和会 なぎさ和楽苑	東京都江戸川区西葛西8-1-1	120人	96	12	年間5000人以上のボランティアが施設に入る開かれた特養。1階地域交流スペースを開放し、地域や外部の力を活用してケアにあたる姿勢が高い評価を受けている
不二健育会 ケアポート板橋	東京都板橋区舟渡3-4-8	105人	20	25	「ケアプランは名前を隠しても内容を読めば誰のものであるかがわかる」と介護長。徹底した個別ケアとそれを支えるための手厚い研修制度を用意する
武蔵野療園 中野区かみさぎ特別養護老人ホーム	東京都中野区上鷲宮3-17-4	100人	0	26	戦後、東京第1号の社会福祉法人としてスタート。ホーム開設は88年。大正ロマンを感じる喫茶室が人気で、病院と連携し嚥下内視鏡検査を行なうなど先進的な取り組みも多い

※佐藤恒伯氏、高室成幸氏、本間郁子氏が関東エリアで先進的な取り組みを高く評価する特養を選出。上から五十音順。